

# ご教示願います！ SDGsの取り組み方

Vol.20

「**経営者の倫理観が社会を良くし、人を呼び、利益を生む**」

2023年現在、新型コロナウイルス感染症拡大に相まったIoTや5Gの普及加速、LED照明に代表される省エネについての提案営業、脱炭素社会の実現（カーボンニュートラル）、太陽光発電、蓄電池などエネルギー分野の発展、建築業界における働き方改革など、私達、電材業界が取り組まなければならない社会的・環境的貢献課題は、まさにSDGsの課題そのものです。

しかしながら、「SDGsに取り組むみたいが、どのようにして進めていけばよいか分からない」という声を多く頂いた事から、すでにSDGsに取り組まれている会社様へ緊急取材をお願いし、SDGsとは何なのか、取り組み事のメリットなどをお伺いし、組合員会社様のSDGs取り組み会社増へと繋げる記事を連載致します。

第20回目の今回は、愛知単組所属の深田電機株式会社様を訪問し、深田理恵代表取締役社長、深田亜矢子専務取締役、渡辺直哉取締役、大野賢馬エリックES室室長、総務課・寺尾優里様にお話を伺いました。



左から、深田理恵社長、深田亜矢子専務取締役



左から、総務課・寺尾優里様、大野賢馬エリックES室室長、渡辺直哉取締役

ZEB事業は結果的に、案件を引っ張ってくれる力があると感じていきます。

事務局 SDGsに取り組まれたきつかけをご教示願います。

深田社長 地球環境を大切にしようとして1番始めに思ったのは食べ物からです。子どもが出来た時に、農薬を使用した食べ物に対して不安を感じていました。レイチェル・カーソンの『沈黙の春』を読んだ出会いが大きかったかもしれません。（1962年出版。殺虫剤や農薬などの化学物質が自然のバランスを崩し、生物にも害を及ぼすと危険性を訴えた作品。環境保護のパイオニア的存在）

また、水俣病に関する書籍、石牟礼道子の『苦海浄土』（水俣湾に排出された工業廃水に含まれた汚染物質で生じた奇

病の苦しみと患者の尊厳を表現した作品)も拝読しました。

様々な物を消費し、便利な生活をする中で、回り回って自分達にしわ寄せが来て、水俣病は起きたという責任の感じ方に関心を抱きました。

地球に対して人類は責任感を持たないといけないと感じ始め、

2000年に「For your

life, for our

lobe」という社是を作り、みなさまのより良いライフのために、地球の未来のためにというテーマを掲げるようになりました。

**深田取締役** 2000年以降、様々な取り組みを行ってきましたが、SDGsについては昨年、「なごやSDGsグリーンパートナーズ」の認定優良エコ事業所を取得しました。

SDGsの項目では、主に7番の「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、13番の「気候変動に具体的な対策を」に力を入れています。

具体的な取り組みとしては、自社の事業所への太陽光発電システム設置、全拠



点における照明器具のLED化、現在ほ全拠点で高効率空調機に入れ替えを行っている最中で、自社内での省エネを推進しています。

カーボンニュートラルについてはSDGsの前から取り組んでおり、2019年には「中小企業版SBT」の認証(環境省。SBT企業が設定する温室効果ガスの排出削減目標のこと)を受けたり、「ZEBプランナー」(環境省支援事業。ZEBネット・ゼロ・エネルギー・

ビルの略称。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目標とした建物のこと)の認証を取得したり、2021年には「エコステージ」という

SOの中小企業版のような認証を取得しています。

これを弊社では、ES室(エネルギーソリューション)という部署を立ち上げて、省エネ設備に関する事を主として動いています。工場やオフィスビル、商業施設などへの補助金を利用した省エネ設備リプレイス提案により、施主様の低炭素経営をお手伝いしています。

**深田社長** ZEB事業は結果的に、案



深田電機様本社(赤塚の森)は、2014年に京都大学名誉教授の建築家・高松伸様によって、環境ソリューション企業のシンボルとなるよう建築されました。

件を引っ張ってくれる力があると感じています。

**渡辺取締役** SDGsが叫ばれる前から省エネ商材を販売する事で地球環境に役立つという意識がありました。SDGsが世間から注目を浴びてからは、エネルギーソリューション事業を拡大するために、補助金事業をサポートする事で、さらに案件が取れるようになりました。

**大野室長** ES室は現在で6年目になります。1年目は代行申請が数件でしたが、今年はずでに10倍程にまで増え、今後さらに需要が増えてくると思います。

また、お客様には月1回ペースで、「FKDニュース」という最新の補助金情報をまとめたチラシやメールマガジンで周知しています。

**事務局** なるほど。情報を出し続ける事で、お客様はSDGsについて認知度が高まり、かつお得にSDGsの取り組みが出来るという事ですね。

**育児休暇は、社員のパートナーへの育児休暇という意味合いもある**

**事務局** 深田電機様の福利厚生の手厚

さは凄いです。8番の「働きがいも経済成長も」に繋がる取り組みですが、どうやって増えていったのですか？

**深田社長** 1番始めに取り組んだのは、「イクメン休暇制度」です。愛知県の男女共同参画推進課から、「あいち国際女性映画祭」で流すショートフィルムの制作を依頼されました。女性の活躍を応援している会社として表現して欲しいとの事でした。

2015年頃は、弊社にママ社員は少なく、パパ社員が多かったため、毎月1回必ず有休を取得し、育児やパートナーのお手伝いをする「イクメン制度」を作り、そのフィルムを制作することにしました。

当初の「イクメン制度」は全拠点合わせて対象者が13名おり、各拠点共に休んだ方の対応が出来るように職場内のサポート体制を整えました。

体制が整った後、ママ社員が増え始め、女性社員の育児休暇制度を新たに設けましたが、制度を利用した際にも、特に障害は起きず、それから全社員が有休を取得しやすい環境になっていきました。

**渡辺取締役** 「イクメン制度」が出来るま

では、有休取得が難しい会社でした。しかしながら、この制度が出来た事で、全社員の有休消化率も年々上がってきました。

男性の育児は1日の取得であっても家庭的には大きいです。子どもの面倒を見るという意味だけでなく、パートナーが育児を休んで自由に過ごしてもらおう、パートナーに対しての育児休暇という意味合いもあります。

社員のパートナーからも「良い会社だね」という声を頂いていますので、社員の

パートナーから応援してもらえる会社になるという視点は、働きやすい環境作りに繋がると思っています。

**深田取締役** 現在は、ワークライフバランス休暇制度という制度に変更して、組織別に期初の有休日数に対して消化率を設け、達成した場合は、賞金を支給しています。

**事務局** ちなみにどうやって福利厚生情報を仕入れているのですか？

**深田取締役** 情報源は新聞や各種メールマガジンに目を通してしています。

また、BCPの策定やテレワーク制度を導入した際は、愛知県のサポート事業の無料相談を受けました。県のサポートで4回までは専門家と無料相談出来るというもので、就業規則や厚労省のサンプルを頂けたこともありましたので、自治体の無料相談はかなり有用だったと思います。

**深田社長** 自治体と繋がりを持ってからは、逆に自治体から、「利用しませんか？」と声をかけられることも多くあります。

**事務局** それだけ情報が来たら、取り組むかどうか迷われませんか？

**深田社長** 情報を受け取った時に、これは今取り組むべきことと思つたら即決しますが、基本的には各担当者に関係ありますが、メールは転送しています。それを担当者が読み、やりたいと思つたら役員会にはかる流れです。

**事務局** 社員様に判断を委ねるのが凄いなと思います。どうしてそこまで社員様に信頼出来るのですか？

**深田社長** 弊社は優秀な社員ばかりです。営業でもよくそこまでお客様の心を掴めるなど尊敬しています。人を育てるのが上手い方もいますし、レジェンド社

情報配信サービスの案内

# FKDメルマガ

## ご活用ください!

各種補助金情報や、弊社からの様々なご案内を配信いたします。ぜひご登録ください!

【メルマガご登録で届く情報はこちら】

- 1 補助金情報**  
省エネ設備導入に活用できる補助金情報を、いち早くお届けします。
- 2 FKDニュース**  
FKDニュースの最新号、バックナンバーのWEB閲覧が可能になります。
- 3 オンラインセミナー**  
弊社開催のオンラインセミナーの先行案内をさせていただきます。

4 上記の他、弊社からの各種ご案内をお届けします。 FKDメルマガのご登録は裏面QRコードまたは申込書から▶

## FKD 深田電機株式会社

深田電機様のメールマガジンのお知らせチラシ。配布する事でお客様にもSDGsな活動や補助金活用の情報を提供しています。

員が沢山います。

オールマイティーの人なんて絶対にいません。逆に言えば、能力のない人も絶対にいません。出来ない部分があっても、他に良い部分は絶対ありますから、一部分を見て、「この社員はダメだ」と思うのは違うと思います。

人間誰しも持って生まれた個性がありますから、出来もしない事を無理にやらせるのではなく、良い所を活かして、周りの役に立つ事が人間として一番幸せな事ではないかと思えます。

**若くて優秀な人は非常に倫理観が強い**

**事務局** では、深田電機様の社員様の定着率はいかがですか？

**渡辺取締役** 大変良いです。同業の方々と集まる機会があると、皆、「社員が辞めてしまう。特に営業部門が…」と口を揃えますから、弊社の営業社員には感謝しかありません。

弊社の良さは、個性を活かして営業出来る所です。普通の営業職ですとマニュアルに沿った指導になってしまいがちで、

それだと、出来る人と出来ない人に分かれてしまいます。

得意な事は人によって違います。弊社では自分の得意で役に立てる所を活かして働けますから、それが働きがいになっていると感じます。居心地が良く、年々、会社が良くなってきているとも実感しています。

**大野室長** 弊社には自分の個性に合わせて評価される指標が明確にあります。

例えば営業職であれば、売上や粗利の結果だけではなく、新規が得意で、年間で頑張れば表彰してもらえたり、商材の売上だけで表彰してもらえたりもします。

売上や粗利も大事な部分ですが、各自の得意分野で、目標に対して力を入れたことを明確に評価してもらえる事が大きいと思います。

私は元々営業職でしたが、この部署を作りたいと提案し、それを実現してもらった事がとても嬉しかったです。

役員会でプレゼンをして、了承を得れば出来ますし、自分のやりたい事や自分はこういう所で活躍したいという事を直接役員にPR出来る機会是他社様と比べ

ると多いと思います。

**寺尾様** 風通しの良さはかなり感じている

ます。業務中の小さな改善点でも相談がしやすい環境ですから、居心地の良さに



会社概要      事業内容      ZEBプランナー      取扱メーカー      所在地

**福利厚生**

**独自の人事・福利厚生制度**

**ワークライフバランス休暇制度**

有給が取りやすい文化の醸成、時効消滅を減らすため、組織別に初期の有給日数(繰越分含む)に対して消化率の基準を設け、達成した場合は賞金を支給する。  
(2022年度 有給消化率：89.7% ※期初付与日数に対する消化で計算)

**テレワーク勤務制度**

本人と職場との調整により職種によってテレワーク勤務ができる。出勤とテレワークを組み合わせるハイブリット勤務が主流だが部署によってはフルリモート可。

**勤務間インターバル制度**

従業員の健康管理のため退勤から次の出勤を9時間以上空けるため、対象者へは最大2時間の繰り下げ出勤を推奨し、就業規則に記載している。

**時短勤務制度**

育児・介護社員を対象に6時間・7時間の時短勤務をフルタイム定時内に15分単位で選択できる。

**永年勤続休暇**

勤続20年・30年・40年の節目の年に、20万・30万・40万円の報奨金が支給され、5日連続の有休を取る。

深田電機様HP 採用情報ページより <https://www.fukadadenki.co.jp/recruit/> 50を超える福利厚生、教育制度、サポート制度があります。

繋がり、伸び伸び仕事が出来ている事を  
常々感じています。

年齢層も幅広く、家庭の事や仕事に関  
して、様々な角度から意見を伺える事は  
大きいです。

**深田取締役** 採用は離職が少ないた  
め、ほとんど行っていないです。営業職も  
募集していませんが、最近、嘱託の入  
替で物流職の採用を開始したのですが、  
2024年問題に当たって、現在、課題  
となつています。役員の方で物流職の職  
場環境改善に取り組んでいる最中です。

また、若くて優秀な人は非常に倫理観  
が強い人が多いです。例えば遵法意識や  
コンプライアンスなど、正しい事を強く  
意識している人が多いです。そういう事  
を会社でしっかりと守っていれば、自然  
と優秀な人は集まってくるなと感じてい  
ます。

**事務局** 最後に深田社長にお伺いしたい  
のですが、HPでも記載されていましたが、  
「経営者の倫理観」は、どこで学ばれた  
のですか？

**深田社長** 私の倫理観のベースとなつた  
のは、ビートルズかもしれません。特  
に、ジョンレノンです。「Love is

all you need」(愛こそすべて  
さ)と皆が思っていれば平和になるのに、  
儲けるために人の命をないがしろにする  
事はありえません。

儲けを第一にしてしまうと人間は見え  
ません。人間本位だと思えます。経営者  
の倫理観が無いと社会が悪くなつてしま  
いますから、とても大切な事だと思いま  
す。

ビジネスをやるからには、必ず儲けが  
ないといけませんし、ソーシャルビジネス  
(社会問題解決を目的とした事業)も儲  
けなければ続けられません。

ただ、私としては儲けありきではなく、

社員の幸せありき、社会のためありきで、  
社会のために働いていけば、必ずそこに  
利益も付いてくるという想いです。良い  
事をしていけば数字も付いてくると思  
います。

願いは皆が幸せになる事と、地球が本  
来の姿に戻る事です。

皆が皆の幸せを願うようになればもっ  
と良い世の中になると思えます。それは  
理屈ではなく、良い世の中になつて欲し  
いと願うのは、当たり前前事ではないで  
しょうか。

## 深田電機様から伺った SDGsに取り組むポイント

- 1、社内・お客様共に、情報を出し続ける事で認知度は上がる。
- 2、イクメン休暇制度をきっかけに社内に育児休暇に対する理解が進んだ。  
社員の家族を大切にすることで、家族の応援を得ることが出来、業績向上にも繋がる。



過去の掲載分は、全日電材連ホームページ  
「SDGsへの取り組み」にて掲載中。

<https://www.jeda.or.jp/sdgs.html#sdgsNews>

※SDGsに取り組み、取材許可を頂ける  
会社様がございましたら、全社伺わせて  
頂きます。全日電材連・事務局・伊達ま  
でご連絡下さい。(03-3541-7192)

深田電機様のSDGsの取り組みは、

<https://www.fukadadenki.co.jp/corporate/licenses-certifications/>  
からご確認下さい。